

第23回ITER 機構職員募集説明会でのQ&A

1. 日時・場所

平成21年3月23日

東京工業大学大岡山キャンパス(日本原子力学会 2009年春の年会会場)

2. 来訪者: 2名

3. 説明概要:

日本原子力学会2009年春の年会会場の展示エリアにおいて、ITER機構職員募集および登録の案内を行うとともに、学会参加者に資料を配布し、模擬面接ビデオを紹介する(杉本 誠 ITER 協力調整GL)。

4. 主なQ&A

Q1: 大学院生が公募に応募することは可能でしょうか？

A1: ITER機構にはポストドク制度があります。ポストドク研究者の公募は、現在行われていませんが、昨年の公募案内は、ITER機構のホームページに掲載されました。現在もこのページには那珂核融合研究所のホームページからもリンクされています。

Q2: 登録制度を利用するとどんなメリットがありますか？

A2: 登録者には、公募情報を含めた情報を直接提供だけでなく、模擬面接ビデオの閲覧、面接英語のトレーニングなど、面接に役立つよう支援しています。



原子力学会2009年春の年会会場の展示エリアの様子